

# 社会科の実践

## ◆テーマ

### 『単元を貫く問いの設定と活用』

#### ◆本校の実践

本年度は、「社会における諸課題に向き合い、解決しようとする生徒の育成～『主体的な学び』の実現を目指して～」という研究主題のもと、生徒が主体的に学習課題に向き合い、学習活動に取り組むことを目指し、『単元を貫く問いの設定と活用』に重点を置いて実践を進めた。一学年では「世界の諸地域」の学習を通して、その地域の特徴をとらえるとともに、その地域の抱える地球的課題について考えさせる。その中で、他の生徒との意見交換や課題を深めることにより、自身の考えを深め、課題解決に向けて自分なりの意見を持つことを目指した。また、地域ごと単元を貫く問いの内容も工夫をし、地球的課題について生徒が自分事として考える点や、地域を学習することにより複雑で様々な視点から考えなくてはならないような問いの設定をした。生徒は今までの学習を振り返りながら知識とともに多面的、多角的な視点から単元を貫く問いについて考え、また、小グループを生かし、多くの考えに触れさせることができた。

#### ○一学年 地理的分野「世界の諸地域」について

#### ①内容のまとまりを見据え、地域ごとに設定した単元を貫く問いの設定

- ・各地域の単元を貫く問い

「アジア州：経済発展の著しいアジアにおける課題は何だろうか。」

「北アメリカ州：アメリカ合衆国はこれからも同様に世界に影響を与え続けるのか。」

「ヨーロッパ州：『一つのヨーロッパ』という考え方はこれからも通用するのか。」

「アフリカ州：アフリカの国々の発展を妨げるものは何だろうか。」

「オセアニア州：他地域との交流を深めるために大切なことは何だろうか。」

「南アメリカ州：経済発展を進める南アメリカ州に対してどのような未来を想像できるだろうか。」

#### ②単元ごとのまとめの様子から考えられる生徒の変化

- ・小グループの活用と振り返り活動を通して、単元を貫く問いの自分としての考えを深める。

#### ③ICTを活用した学習の深まり

- ・ロイロノートの活用（学習改善につながる評価として活用）
- ・ジャムボードを利用した単元の導入とグループ活動

#### ◆参加者の皆さんと意見交換したいこと

- ・各参加者の単元を貫く問いの設定方法や工夫
- ・学習改善につながる評価の方法と支援の工夫
- ・総括的評価をする際の工夫
- ・様々な実践紹介

「『経済発展の著しいアジア州における一番の課題とは何だろうか』について考えてほしいと思います。学習を進める中でその根拠を大切に学習を深めて下さい。」



単元を貫く問いとして「アジア州の課題」を生徒が考え、発表する。

<p>【発展を促す問い】(1/5)</p> <p>・アメリカは同様に影響を、 与え続ける。 与え続けない</p>	<p>その理由</p> <p>工業を拠点で見ると、ICT関連の仕事や航空宇宙産業が発達しているし、資源にも恵まれているから。(シェールガス、資源、メキシコ湾で採掘) また、發物メジャーやアグリビジネスがあるため農業面でも世界的に強い影響力があると考えられる。</p>
<p>【趣味的な問い】(1/4)</p> <p>・アメリカは同様に影響を、 与え続ける。 与え続けない</p>	<p>その理由</p> <p>工業面自分の中で意識がされる先端技術企業(1) 農業面(アグリビジネス、設備メジャー、農機具のもの多い)etc) と考えると、経済の勢力を握っているのはアメリカが大きな影響を与え続けられる。 また、他の国をリードすることもできる。</p>

